

中国 5 県休眠預金等活用事業 2020 鳥取追加公募

公 募 結 果

■ 概要

選考結果	採択
団体名	ピアサポートつむぎ
代表者名	河本 純子
申請事業名 主題	生きづらさを抱える子どもや若者、またその家族が安心できる居場所づくり
申請事業名 副題	
エリア／テーマ	【鳥取県】 生きづらさを抱える子ども・若者、又は生活上の困難を抱える人が、安心・安全に暮らすことができる環境づくり
解決すべき社会課題	【領域】 1)子ども及び若者の支援に係わる活動 2) 日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動 3)地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動 【分野】 ②日常生活や成長に困難を抱える子どもと若者の育成支援 ③社会的課題の解決を担う若者の能力開発支援 ④働くことが困難な人への支援 ⑤社会的孤立や差別の解消に向けた支援 ⑥地域の働く場づくりの支援 ⑦安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援
申請事業の概要	不登校やひきこもり、発達障害など、困難を抱える子どもやその家族を支える為の活動。 1. 孤立させない仕組みづくり(ピアサポート、アウトリーチ等) 2. 学びの保証と支援(予防的支援の提案、得意な力を伸ばす支援等) 3. 居場所の確保(困った時にいつでも行ける場所の整備等) 4. ピアサポート(当事者や家族の立場で相談を継続して受ける等) 5. 人材育成(当事者やその家族をサポートできる人材の育成) 6. 相談支援、連携(既存の相談機関に繋がるまでに相談できる場所、必要な情報を提供する等) 7. 理解・啓発(地域の理解者を作る、サポーター養成、全国にも発信

	し、新しい情報を得て活動を充実させる等)
事業実施地域	鳥取県中部地域を中心にした県内すべての市町村
申請事業期間	2022年3月～2024年1月
申請助成額	8,925,000円 【内訳】直接事業費 7,587,000円、管理的経費 906,000円 評価関連経費 432,000円

■ 審査コメント

- ✓ 任意団体だが、活動実績は十分ある。今まで任意団体であったが、これを機に次のステップとして共同でNPO法人を設立するという点で、この助成が生かされる契機になる。
- ✓ 特に事業内容が行政の届かないところをこの団体がどうするかという点がよく読み取れた。
- ✓ 革新性や意外性はないが、オーソドックスで堅実な事業。事業内容的には既存のものであるが、ある意味で新しい価値の創造、仕組みづくりに寄与していくことに期待する。
- ✓ これからのNPOは収益事業をどこに位置づけるかも大事になる。今後、2~3年分の経営計画を作成すると損益分岐点がどこにあるか等状況が分かりやすくなるので作成されてみてはどうか。
- ✓ 人件費は事業を続けられるかどうかにも関わるところなので計上する方向で調整してほしい。
- ✓ 事務員を設置するなど、体制的なところも再検討してほしい。
- ✓ NPO法人化のプロセスから支援をして、認定NPO法人やグッドガバナンス認証等を目指す団体に成長してほしい。鳥取県中部地域でこうした団体を作るとはとても意義があることだと感じる。